

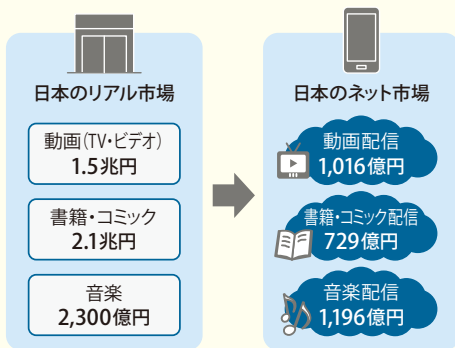
主要サービスの統合

今後のスマートフォンコンテンツ市場 ～進むリアルからネットへのシフト～

モバイルコンテンツ市場の1つの大きな潮流として、リアル市場からネット市場へのシフトがあります。音楽市場がその代表的な事例であり、フィーチャーフォン時代の音楽配信市場は、約5,000億円のCD市場の一部を取り込むことにより、着うた®・着うたフル®の音楽市場を合わせて約1,200億円まで拡大するに至りました。

スマートフォン関連の技術革新が進み、その画面サイズが大きく、解像度も高くなったことから、書籍・コミックや動画のサービスの拡大が見込まれます。音楽配信市場の拡大と同様、リアル市場からネット市場へのシフトの動きに沿って、市場が急拡大していくものと思われます。

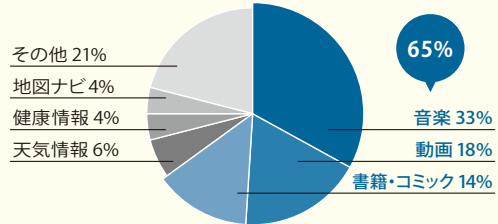
ネットへのシフトが進んでいる



※「情報メディア白書2014」より当社作成

当社のリアルアフィリエイト・ネットワークで実際に入会いただくサービスを見てみると、音楽、動画、書籍・コミックの比率が特に高く、これらを合計すると全体の65%におよび、これらサービスへのニーズが非常に高いことを裏付けています。

取り扱いコンテンツの 카테고리 構成比



お客さまニーズの高い分野で 統合サービスを計画

スマートフォン有料会員数のさらなる拡大を目指すためには、魅力あるコンテンツサービスの開発に注力していくことがより重要です。そして、お客さまのニーズの高いサービスでは、よりわかりやすく、より便利なサービスを提供していくことが求められています。

当社では、音楽は『music.jp』、書籍は『yomel.jp』、コミックは『comic.jp』としてサービスを提供し、関連会社の(株)ビデオマーケットでは動画の『Video Market』を提供しています。それらの分野においては市場を牽引するポジションを確保しているため、音楽、書籍・コミックおよび動画を組み合わせた統合サービスを開始することにより、スマートフォン有料会員数のさらなる拡大に繋げていく計画です。

主要サービスの統合へ

